

\ 安心を食卓に届けたい！ /

野菜直売所
皆菜久留 -みなくる- 向井 紀子さん



直売所「皆菜久留」を始めたきっかけは？

きっかけは、野菜本来の混じりけのない美味しさを実感してもらいたいと思ったからです。

当時、中国の農薬問題が色濃く残っていて、子を持つ親としては、いてもたつてもいられなかつたんです。子どもたちには、いつも安全・安心なものを口にしてほしかったので、知り合いの農家や賛同してくれたみんなで野菜を持ち寄って、販売を始めました。

やはり忙しくて大変ですか？

大変ついでいたら、何もできなくなるので、あまり考えないようになります(笑)。

確かに今年は、台風が近づいて、気が気じやないことが多かったです。それに気温が安定しなくて、作物によつてはうまく育たなかつたり、逆に大きく育ちすぎたりすることもありました。でも、思うようにいかないからこそ、自然の恵みに感謝して育てられるんだと思うんです。現在つくっている作物は、お米やトマト、とうきび、きゅうり、

そば、大豆など多岐にわたりますが、すべての作物に太陽や水の恵みが必要不可欠ですから。

やりがいを感じる瞬間は？

やつぱり、お客さんからいただく声が励みになります。お客様が照れくさそうに「苦手な野菜だけど、皆菜久留の野菜、だから食べられるんだよね。」と言われたり、「また買いに来たよ」と言つてもらつたりするとすごく嬉しいです。なかには、札幌や旭川からわざわざ買い来てくれるお客さんもいるんですね。

他にはどんな活動をされていますか？

J Aたきかわの女性部に所属しています。ここでは豆腐づくりやトマトジュースづくりなど市民の皆さんも巻き込んで様々な活動をしています。決して一人ではできませんし毎日が新しい発見や出会いの連続です。みんなで恵みを出し合つて動くつて素敵なことだと思います。

今後も、農業を通じて地域に貢献をつくりたいです。

今日も笑顔で頑張りやあ～よ

地域おこし協力隊 まちの情報発信部門
愛知県出身 野口暢子



先月のTANtanまつり2016にて似顔絵を描いて頂きました。似てますか？様々なイベント会場などで「広報に出てる野口さん？」と話しかけて頂くたびに、嬉しくてもっと頑張ろうと気合が入ります！



皆菜久留(共和町江部乙線沿い)に並ぶ毎朝採れたての野菜には、向井さんや農家さんの愛情が詰まっています。今年の営業は9月末で終了しましたが、また来年のオープンが楽しみですね。

～地域の魅力発信中！～
赤平市地域おこし協力隊 Facebook

